レッスンガイド

現在の位置を使用する

完全なレイアウトのアンカーを1つ選び、現在位置が重要な理由を理解します。

このガイドはAIで翻訳されています。重要な手順は英語の原文と照合してください。

ソフトウェア練習

機械なしを選択したまま、未接続の状態を保ちます。これらのファイルには、ソフトウェアのプレビュー用に操作例の値が保持されています。実際の材料でテストした設定ではありません。コース用のマシンプロファイルへのリンクは、受講者用コピーから削除されています。

全体レイアウト	ジョブ原点
40 x 24 mm	共有アンカー1つ

デモ: 16 x 24 mmのプレート2枚を8 mmの間隔で配置し、1つのジョブアンカーを共有します。

1. Designで**current-position-start.lzrproj**を開きます。MacではCmd + A、Windows/LinuxではCtrl + Aを押して、両方のプレートを選択します。

2. プロパティには、結合された**40 x 24 mm**のレイアウトが表示されます。各プレートの幅は16 mm、間隔は8 mmです。

3. 選択を解除してRunに切り替えます。開始位置で**現在の位置**を選択し、次にジョブ原点で**左下**を選択します。

4. 含まれるレイアウト全体の選択した角が、現在のヘッド位置に合わせられます。プレート間の間隔は維持されます。

5. 未接続の状態でプレビューをクリックし、位置に関する要件を確認します。アンカーを保存しても、現在のヘッド位置は設定されません。

6. 別のコピーを保存し、**current-position-ready.lzrproj**と比較します。保存されるのはモードと左下の設定であり、実際のヘッド位置ではありません。

個別練習

個別練習

current-position-practice.lzrprojを開きます。ジョブ原点に**右上**を指定して、現在の位置を設定します。別のコピーを保存し、**current-position-practice-answer.lzrproj**と比較します。

□ 14 x 18 mmのプレート2枚と、その8 mmの間隔を変更せずに保ちます。結合されたレイアウトは36 x 18 mmです。

□ この未接続の練習では、図と保存されたフィールドを使用します。新しい現在位置のプレビューは利用できません。

右上はどの範囲を示しますか。

計画前にヘッドが移動した場合、配置はどうなりますか。

ファイルを再び開くと、実際のヘッド位置は復元されますか。

比較の意味を保つ

提供されたスターターを保持します。回答を開く前に、自分の結果を別のファイルとして保存します。

解説付きの回答とファイル

解説付きの回答とファイル

練習用の形状
14 x 18 mmのプレート2枚と8 mmの間隔で、1つの36 x 18 mmのレイアウトになります。

練習用フィールド
現在の位置と右上です。レイアウト全体でこのアンカーを共有します。

現在位置
計画の準備時に報告されたヘッド位置に合わせて、対象の位置が決まります。ファイルに現在位置が保存されたり、復元されたりすることはありません。

current-position-practice-answer.lzrproj
練習後に、保存されたフィールドとアートワークを比較します。

current-position-practice.lzrproj
このレッスン用の個別練習スターターです。

current-position-ready.lzrproj
保存されたデモ用設定であり、実際に加工を完了した結果ではありません。

current-position-start.lzrproj
デモで示された設定に従います。

設定済みの機械では、レーザーオフのフレーミングでレイアウト全体を確認します。ヘッドを移動した場合や、出力対象を変更した場合は、もう一度配置を確認する必要があります。

Beam Bench 0.2.37で示されたコントロールと、該当する場合は修正後の終了部分に一致します。後のパネルレイアウトは異なる場合があります。